



# JAL不当解雇撤回ニュース

No363号 2014.03.19  
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局  
連絡先: 航空労組連絡会事務局  
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4  
フェニックスビル内  
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819  
<http://www.jalkaikotekkai.com>



【写真】横断幕を背に訴える内田妙子客乗原告団長 (3月3日、新橋駅 SL 広場にて)

## 新橋駅前 SL 広場で宣伝行動

ひな祭りの3月3日、新橋駅はSL前広場。郵政産業



労働者ユニオンと一緒に大宣伝行動を実施。SLを背に横断幕を広げその前でマイク宣伝。広場に散らばった仲間は、チラシの配布と高裁宛の公正判決要請署名への協力を訴えました。

多数の参加者で繰り広げられた宣伝ひな祭りの行動は、必ず勝利をつかむという決意がみなぎる元気あふれる宣伝行動となりました。

## 雨を突き東京争議団と裁判所で

3月5日は雨。チラシの配布には不向きな天候でしたが、東京争議団と一緒に、朝8時から裁判



所前での宣伝行動を実施。あいにくの雨にもかかわらず、多くの方がチラシを受け取ってくれました。

## 日航3争議共催のJALプラザ前

場所を変えてJALプラザ前。10:30から1時間、JAL不当解雇撤回裁判原告団、日東整争議団、そして契約制CAを職場に戻す会の共催での宣伝行動を実施しました。

2月10日と27日に実施された日東整裁判の証人尋問では、大西会長をはじめとする証人が、原告提出の証拠——整備部門の再編に際し、日航が日東整労組を嫌悪し、それを理由にグループの再編から日東整排除を主張し、旧JAS・日東整経営は日航の主張を受けて、労組転覆計画を立案・実行したことを示す議事録——が会社文書であることを認めました。



組合弱体化を狙った165名もの不当解雇に日東整つぶし。JAL関連3争議の各代表は「こうした不当解雇は許してはならない」と、決意を込めて訴えました。